



今月の聖句

『主は救いを賜るのに剣や槍を必要とはされないことを、ここに集まったすべての者は知るだろう。』
サムエル記上 第17章 47節

会長/山田 英樹
副会長/大門 和彦
金原 弘明
書記/香山 章治
山口 雅也
会計/内田 雅彦

クラブ主題

It's Coming ~ 時が満ち、新たなムーブメント ~

国際主題: IP 藤井寛敏 (東京江東)

“Once More We Stand” “心新たに立ち上がろう” “Build a Bridge to the Future.” “明日への橋を架けよう”

アジア主題: AP 高田一彦 (横浜)

“Once More We Stand” “心新たに立ち上がろう” “Realization of World Peace through Y's Activities.” “世界平和をワイスの手で”

西日本区主題: RD 仁科保雄 (京都キャピタル)

「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」 “Forward with Y's men's spirit in our hearts.”

京都部主題: DG 阪田民明 (京都グローバル) 「ワイズビジョンを、思いやりと共に」 ~世界のワイスが輪になって~

メネット主題: RSD 坂本千春 (大阪セテニアル) 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~ Let's go back to the start point.



東日本大震災 ~ 皆の思いを ~

副会長 金原 弘明

2011年3月11日14時46分、私達はこの日を一生忘れることはないでしょう。

被災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

以下は、栃木県の避難所で停電のなか、最初の夜を明かしている20歳の学生が作ったサイトに寄せられた国内外からの応援メッセージです。

- ◆ディズニーランドでは、ショップのお菓子なども配給された。ちょっと派手目な女子高生たちが必要以上にたくさんもらって「何だ?」って一瞬思ったけど、その後その子たちが、避難所の子供たちにお菓子を配っていたところを見て感動。子供連れは動けない状況だったから、本当にありがたい心配りだった。
- ◆国連からのコメント
「日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を応援する。」
- ◆韓国人の友達から
「世界唯一の核被爆国。大戦にも負けた。毎年台風が来る。地震だってくる。津波もくる……小さい島国だけど、それでも立ち上がってきたのが日本なんじゃないの。頑張れ超頑張れ。」ちなみに僕いま泣いてる。
- ◆2歳の息子が一人でシューズを履いて外に出ようとしていた。「地震を逮捕しに行く!」とのこと。小さな体に宿る勇気と正義感に力を

- もらう。みなさん、気持ちを強く持って頑張りましょう。
- ◆停電すると、それを直す人がいて、断水すると、それを直す人がいて、原発で事故が起きると、それを直しに行く人がいる。勝手に復旧してるわけじゃない。俺らが室内でマダカナーとか言ってる間クソ寒い中死ぬ気で頑張ってくれてる人がいる。
- ◆NHKの男性アナウンサーが被災状況や現況を淡々と読み上げる中、「ストレスで母乳が出なくなった母親が夜通しスーパーの開店待ちの列に並んでミルクが手に入った」と紹介後、絶句、沈黙が流れ、放送事故のようになった。すぐに立ち直ったけど泣いているのがわかった。目頭が熱くなった。
- ◆千葉の友達から。避難所でおじいさんが「これからどうなるんだろう」と漏らした時、横に居た高校生ぐらゐの男の子が「大丈夫、大人になったら僕らが絶対元に戻します」って背中さすって言ってたらしい。大丈夫、未来あるよ。
- ◆家屋に取り残され、42時間ぶりに救出された高齢の男性の映像。「チリ津波も経験してきたから、だいじょぶです。また、再建しましょう」と笑顔で答えていた。私たちが、これから何をやるかが大事。
- ◆“Operation Tomodachi” 米軍による救援活動作戦名
- ◆M9.0世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしくちゃ。

この未曾有の災害を受けたなかでの西日本区大会も、災害復興支援という大きな意味を持つようになりました。

一人一人が、「今、何が出来るのか」を真剣に考えなければなりません……。そして、大事なことは、この思いを持ち続けていくことだと思います。

半年後、一年後に今と同じ思いを持ち続けていられるようにすることが、クラブとしての使命の一つだと思います。今回記載させていただいたメッセージが、その一助になれば幸いです。

被災地の皆様が、一日も早く平穏な日常が送れるようになることを祈って……

西日本区
強調月間

4月 YMCA サービス ASF

YMCA の歴史に学び、使命を理解して、サポートの体制を強化しよう。
亀浦正行 Y サ・ユース事業主任 (熊本にしクラブ)

年間強調
目標PR

景気低迷の今、求められるのはワイズ精神。一人でも多くの人に例会や催しに誘い楽しいクラブ、明るく元気なワイズメンを紹介しクラブブリーフレットや名刺などあらゆる手段でアピールしましょう。 中原一晃 報事業主任 (京都ウエストクラブ)

3 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献血	125周年募金
	在籍者数 37名	切手 0g	第一例会 11,000円	パン 5,400円	献血 0cc	第一例会 4,248円
	第一例会 32名	現金 0円	第二例会 1,000円		成分 0名	第二例会 3,217円
	ゲスト 3名	切手交換 0円	累計 319,500円	累計 725,295円	累計 400cc	今期累計 59,740円
	第二例会 33名	累計現金 0円	累計 (2月の累計に間違いがありましたので訂正致しました)		成分累計 1名	累計 461,367円
出席率 97.29%	J W F E F	ドル			(2月の累計に間違いがありましたので訂正致しました)	

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

3月第一例会 2011年3月1日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

日本における外国人

内田 雅彦

京都パレスクラブより4月16日に予定されている創立40周年祝会のPRのためにゲストとして岡見 紫さま、平野雅幸さまを迎え、山田会長の挨拶で始まりました。

本日のご講演は、京都国際中学高等学校の河 東吉校長先生のお話です。

「日本社会における在日の過去・現在・未来」についてお話を頂きました。

河先生は、小学校から高校まで日本の学校に通われ大学は韓国へ母国留学、後25年間貿易会社に勤務され50歳のときに、在日高齢者福祉活動に参加され2007年4月から現在の学校に民間人出身として初めて就任されました。

ご講演は、私たちがどれだけ外国人に対して認知しているか教えて頂きました。

また在日朝鮮、韓国は夫婦別姓という事や、ご自身の娘さんが中学校教員をされているが常勤講師として勤務、絶対に主任にはなれない事や、また外国人にとって義務教育は無く恩恵教育であることや、日本が外国人に対する規制の厳しさや色々な事を改めて考えさせられた例会でした。



3月第二例会 2011年3月15日(火) 18:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

人を思う心の大切さ

石村 吉宏



本日の例会は、開会前から重苦しい雰囲気がありました。その理由は、先週金曜日、3月11日午後2時46分に発生した東北地方を中心とした巨大地震とその後に起きた信じられないほどの高さの津波が発生したことです。

出掛けていた職員が血相を変えて、大きな地震が発生してすごい高さの津波が起きていると車のラジオで言っていましたと帰って来ました。テレビをつけると、津波が高い堤防を軽々と越え、

乗用車や大きなトラック、船を街の中へ押し流している映像が映りました。一瞬、これは何？ CG？ 真っ黒の津波が田畑や家々のすべてを押し流して行きます。阪神淡路大震災時には無かったリアルな映像です。リアルが故のむごさがあります。福島第一原子力発電所でも何か事故があったようで心配です。

山田会長の開会挨拶の中で、全員が犠牲者の為に黙祷をささげ、ニュージーランド地震と共に救援募金も行いそれぞれ19,402円、62,605円が集められました。

本日のゲストスピーカーは法相宗大本山薬師寺管主 山田法胤様です。「歴史から学ぶ日本のこころ」と題して御講演頂きました。先ず玄奘三蔵がインドより経典を持ち帰り中国語に翻訳した所から始まり、遣唐使、聖徳太子の十七条の憲法の説明、律令制、宗派、節句など。又、仏陀の悟りは『縁起』を悟ったのだと話されました。人は縁によって変わり、縁が豊かな人が成功する。縁が得られるのはその人の人格であると。自分が変われば相手も変わり、相手が変われば自分も変わると聞かされました。心掛けたいものです。

東日本大震災救援ドキュメント

- ・仙台の仙台YMCAスタッフ、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、各クラブの全メンバー、無事を確認。
- ・3月16日から、全国の多数のワイズ、ユース、YMCAスタッフ、リーダー、リーダーOB/OGの協力による緊急支援物資搬送プロジェクトは23日に第3陣が仙台YMCAに到着し、当面のミッションを終了。
- ・東京YMCA 妙高高原ロッジには200名を超える方々から約360個の物資が届く。
- ・アジア地域(高田一彦アジア地域会長)から「自然災害緊急支援基金」の中から10,000ドルの支援。
- ・12日~13日に香港で開催された南東アジア区大会の席上で81,000円の献金。
- ・国際協会(藤井寛敏国際会長)から3,000ドルの支援。
- ・台湾区から100万円の寄付。
- ・東日本区から100万円を仙台YMCAの救援活動に捧げる。
- ・西日本区から西日本区次期クラブ会長研修会の席上献金を含め、当座として120万円の支援。
- ・東京クラブ80周年祝会中止に伴いクラブより10万円献金。

27日に京都YMCAと協力して京都市内で街頭募金

突然の呼びかけにもかかわらず、キャピタルクラブより25名もの出席がありました。本当にありがたいことです。また、諸事情により参加できなかったメンバーも同じ思いでおられたと拝察いたします。トータル576,117円(うちキャピタルクラブは烏丸御池で65,366円)の募金が集まりました。本当にありがとうございました。

参加者:

五十嵐・石倉・石倉メネット・石倉コメット・内田・勝山・金原・香山・香山メネット・菅原・竹田・田中(升)・田中(升)コメット2人・西川・仁科・森(繁)・八木・柳・柳メネット・山口・山田(英)・山田(英)メネット・山田(英)コメット・正子ダルマパーラン (竹田博和)

EMC シンポジウム

内田 雅彦

2月25日(金)メルパルク京都にて総勢約80名の参加で開催されました。阪田京都部部長の挨拶で始まり、新山西日本区EMC主任のご講演、そして次期EMC主査の新入会員の勧誘の仕方など、皆さん真剣に会員増強に力を注いでおられました。キャピタルクラブからは、山田会長をはじめ、山口書記、森EMC委員長と、若手座長の安部さん、大山謙一さん、田中升啓さん、吉井さんと私の8名の参加でした。

京都YMCA 卒業リーダー祝会

竹田 博和

春の気配が全く感じられない3月13日(日)、京都YMCAリーダー卒業祝会が行われました。毎年のことですが、卒業して行かれるリーダーの話には感動を覚えます。「わんぱくチャレンジクラブ」からもレザリーダーが卒業されました。学校の関係で2年間しか活動できなかったのが残念だとのことでした。皆様の活躍をお祈りいたします。

参加者:石倉・大山(謙)・山田会長・竹田



HOP STEP JUMP —私が入会した動機(時)、そして今—

医師以外の世界に目を向けるチャンスに……

大山 孜 郎

1983年5月、現在はハイアットリージェンシーホテルになっているパークホテルで、岡本尚男さん、故堀一行さん、退会された井上六平さんとお会いしたのがワイズメンとの初めての出会いです。1967年に医学部を卒業し、インターン廃止運動を契機として起こった青年医師連合の活動に加わり激動の数年を経た後、耳鼻咽喉科医としての忙しい臨床研修の傍ら聴覚電気生理の実験に取り組み、必死の思いで研究論文を書き上げ、医学博士の学位を得たのが、その年の5月27日でした。

メネット(その時は家内)は、その数年前より今出川YMCAで視覚障害者の朗読ボランティアをしていましたが、その年伏見に新しくYMCAのランチが出来るということで、そこに新しく朗読グループを発足すべく準備をしている中で、ワイズメンズクラブの存在を知ったのです。そしてメネットは、医師の世界しか知らない私に、医師以外の世界にも目を向けてほしいとの思いもあって、チャーターメンバーを募集していたキャピタルクラブのキーマンと私を合わせたのです。

ホテルでの会話は、初代会長である堀さんの熱意とエネルギーに圧倒され続けた一時でした。

そして、私は1~2週間も経たない火曜日の午後7時、キャピタルクラブの仮例会に出席し、その次の仮例会の時に入会していました。現在のような厳粛な入会式なんかありませんでした。9月の設立総会、11月のチャーターナイト、何もわからないままにワイズメンとしてスタートしていました。

そして会長としてエイブルクラブ設立に関わり、トップスクラブ設立には設立実行委員長として関わってきました。そして今回、西日本区大会開催に際し、久しぶりにお役を与えられ老骨にむち打っています。

「ワイズメンズクラブ……？」

西川 欽 一

仕事の打合せに伺った香山さんの会社で、「欽ちゃん、なんかクラブ活動してる？」という一言から始まりました。「今度10月20日空いてる？ 楽しいからおいで」。私は、正直言って「ワイズメンズクラブ」という存在すら知りませんでした。そのワイズメンズクラブがどういう団体なのか、全く予備知識はありませんでした。そして、私がそこに入会することになるとは、そのとき夢にも思っていませんでした。

そのお誘いに軽い気持ちでゲストとして参加した、お楽しみ例会で衝撃を受けました。初対面の私を、こんなに温かく迎えてくれるところに、私はかつて遭遇したことが無かったからです。先輩が先輩風ふかしているような団体には、よく出会いますが、ここキャピタルクラブにはそんな雰囲気は全く感じられませんでした。

今思うと、既にこのとき「ワイズメンが何するかわからんけど、こんな温かい人たちと仲間になりたい」と、考えていたように思います。その後、入会前にもかかわらず、パープル会のゴルフにも参加させていただき、「もう逃げられへんなあ」と言われながらも、「この人たちと一緒に、私自身も温かいと

思ってもらえるようになりたい」と思いました。それが、私の入会の動機です。

古い時代の哲学者が「人間の心は庭のようなものだ。それは知的に耕すこともできるし、野放しにすることもできる。でも、その庭には必ず何かが生えてくる。もし、自分自身の心の庭を耕し、美しい草花の種を蒔き、手入れをしなかったら、そこには雑草の種が無数に舞い落ち、雑草だらけの庭になるだろう。」というようなことを言っています。私は、日々の慌しさの中、つつい自分の心を耕すことをサボり、野放しにしがちです。でも、キャピタルの皆さんに会うたびに、耕す元気と勇気をいただいております。

何もわからないままに入会して以来、クラブの活動では積極的に仕事をさせていただけようと思ってきましたが、早や1年余りが経過しました。でも、未だにクラブのことはあまりわかっていないように思います。ただ、これからも積極的に活動して、徐々に理解を深めたいと思っています。

ワイズとの出会いと私に与えられた試練

仁 科 保 雄

まずはじめに東日本大震災で、ご逝去された方々と被災された皆様に心より哀悼の意とお見舞いを申し上げます。

京都キャピタルクラブを京都パレスクラブが、双子クラブの弟クラブとして誕生させて戴いて早くも28年になります。入会当時YMCAを英語の学校ぐらいとしか知らなかった私でした。アマ無線のクラブに入っていたときに初めて車の中での会話に海外との交流があり、何か楽しそうな雰囲気の話でした。私が当初興味を持ったのはこの海外交流でしたが、会話には自信などなくそのまま聞きのがしてしまいました。ちょうどその時にワイズメンズクラブのお話を戴いたのが岡本尚男さんでした。このときはまだクラブというものの自体を理解することが出来ず、月日が流れて行きました。

メネットのPTA役員の中で今は京都トップスクラブのメンバーになっておられる渡部興志夫さんがおいでになり、「ワイズとは、というむづかしい話ではなく一度クラブに」と誘って戴きました。これがご縁で初めはちょっと戸惑いもありましたが、みなさんの温かい気持ちに触れ、ついに入会いたしました。

しかし、当時は一人で仕事をこなす超多忙の毎日でしたので体調も悪く、退会しようと何度思ったかわかりませんが、今、考えると友達が沢山、退会しないように周りを固めてくれました。友達のおかげで今の私でおられるのでしょうか。本当に友達という大切な存在が私をここまで見守り、成長させていただいたように思います。

今では西日本区理事の大役をお受けし、小さな器の私が心から信頼を寄せるキャピネットの皆さん、そして温かいキャピタルクラブの皆様を支えていただきながらここまで来ました。まさかわがクラブの岡本元理事と私の二人が大震災の時期に遭うとは思ってもよらなかったことです。災害だけは起こらないようにとの願いもあっさり破られ、これからの取り組みも震災復興に重点を置いた事業になると思います。与えられた試練に打ち勝って見せます。キャピタルの皆様には諸事の事業支援を今後ともよろしくお願い申し上げます。

次期会長主査研修会に参加して

八 木 悠 祐

さる3月12日~13日にチサンホテル新大阪で行われた、次期会長・主査研修会に参加してまいりました。東日本大震災の影響で、東日本区の研修会が中止になった分、西日本区の次期メンバーがしっかり研修に取り組みしようとの仁科理事の挨拶にはじまり、2日間の内容の濃い研修でした。

YMCA・ワイズメンズクラブの歴史に始まり、クラブ運営のあり方などを聞き、改めて次期に対する気持ちが引き締まる思いがしました。京都部の他クラブの会長や部役員との懇親や、他クラブのクラブ運営についても色々情報交換ができ、有意義な時間を過ごすことができました。今期残り3ヶ月、次期に向け準備を整えてまいります。皆様、西日本区大会のあとには、すぐに次期が始まります。次期クラブ運営への協力、よろしくお願い致します。

★ 掲 示 板 ★

▶▶ HAPPY BIRTHDAY ◀◀

メンバー
橋本 真一 4月3日
石村 吉宏 4月6日
森 常夫 4月25日
メネット
幡南 陽子 4月9日
山田まゆみ 4月18日
コメント
石倉 周 4月6日
金田わかな 4月17日
田中 綾音 4月30日
香山 耀平 4月28日

▶▶ HAPPY ANNIVERSARY ◀◀

石村 吉宏・しのおご夫妻 4月3日
内廣 健・嘉 子ご夫妻 4月14日
橋本 真一・佐恵子ご夫妻 4月17日

▶▶▶▶ 6月予定抄 ◀◀◀◀

6月10日(金)~12日(日)
第14回西日本区大会
6月21日(火) 第12回役員会
6月25日(土) 引継例会

ちよこつと有名人 ④

— 業界や地域で活躍されておられるメンバー紹介 —

京都YMCA・神崎総主事 仙台調査終え帰京



原発事故のニュースの陰とちがちな仙台の街の様子と市民の生活について聞いた。(聞き手 立川真悟)

市民に生活情報届かず

市民版



長距離バスが到着しを記録した仙台。地面い。宮城県庁舎には「ボ
た、JR仙台駅の駅舎が陥没している場所もランテアは募集して
は傷み、封鎖されていたが、倒壊したビ いませ」と張り紙が
た。震度6強から6弱。ルや民家は見当たらない。あった。人通りは少な
け付けないというが、

燃料の補給に不安が
あるため、遠距離は受
け付けないというが、
燃料の補給に不安が
あるため、遠距離は受
け付けないというが、

駅前ではタクシーも利
用できた。既に路線バ
スと地下鉄の一部が動
いていた。阪神大震災
の支援活動に参加し、
神戸・長田の惨状を知
る者にとっては不思議
な感覚だった。
東北大のキャンパス
に近い仙台YMCAで
は電気は復旧したが、
ガス・水道は不通。た
だ水道は地域によっ
ては復旧しており、住
民同士で分け合うこと
もあると聞いた。携帯
機では、市民に生

今後の支援の方向性を検討するため、東日本大震災の発
生後3日目の14日に仙台市に向かった。京都YMCA(京
都市中京区)の神崎清一総主事(57)が、現地調査を終え
て、このほど京都に戻った。スーパーや公衆電話への長蛇
の列、厳しい食料・水事情。被災しながら、津波被害や

ほとんどの商店が閉
まっており、一部のス
ーパーや山岳用品店に
は長蛇の列ができてい
た。自動販売機の水と
茶はすべて売り切れ。
ガソリンは販売制限が
あり、スタンドには給
油待ちの車が並んでい
た。街は整然とし、混
乱は一切なかった。
現地では、市民に生

活情報が全く届か
ない。例えば車で少し行
けば日用品の買い物も
できるが、情報がない
ためわからない。避難
所に行くところ情報がある
というが。
YMCAも避難所を
開設した。食料は農家
の提供だったり、皆が
持ち寄り。貯水タ
ンクはあるが、食料と
水事情は日を追うこと
で厳しくなっている
と聞いた。
深夜出発の帰りのバ

スでは被災地を逃れよ
うとする中国人らしき
外国人グループがい
た。言葉が通じない彼
らが今後どうするのか
気になった。
被災地は遠く、ガソ
リン不足もあるため、
移動は困難だ。ポラン
ティアを送り込む手段
や宿泊所、食料の確保
のめどがたちにくい。
阪神大震災の支援の手
法をそのまま使うとい
うわけにはいかない。
一方で、心のケアなど
長期的な視点の支援で
はノウハウを生かせる
とも感じている。ポラ
ンティアも手探りで進
めることになるたろ
う。

電話は着信とメール
が利用できた。公衆電
話には列ができてい
た。
ほとんどの商店が閉
まっており、一部のス
ーパーや山岳用品店に
は長蛇の列ができてい
た。自動販売機の水と
茶はすべて売り切れ。
ガソリンは販売制限が
あり、スタンドには給
油待ちの車が並んでい
た。街は整然とし、混
乱は一切なかった。
現地では、市民に生

京都新聞
二〇一一年三月十八日
朝刊

仁科西日本区理事活動記録

- 11月3日 京都部ワイズデー 京都梅小路公園
- 19日 西日本区大会実行委員会に出席
- 3月12日~13日 次期会長・主査研修会
- 12日 常任役員会
- 13日 奈良傳賞資格審査委員会
- 17日 京都部 京都センチュリークラブ例会訪問
- 27日 京都部「東日本大震災緊急支援」街頭募金

第9回 役員会議事録

2011年3月22日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

<報告事項>

- 西日本区
 - 第24回アジア大会台湾(宜蘭) 8月5日~7日 申込書配布
 - 西日本区大会登録開始 キャピタルクラブ登録状況:53名
- 京都部
 - EMC シンポジウム 2月25日 メルパルク京都 8名参加

YMCA

- リーダー祝会 3月13日 4名出席
- 平和の集い 3月14日~24日 セミナー18日・25日
- YYフォーラム 4月17日14時から リトリートセンター
- 夜桜フェスタ 4月17日16時から リトリートセンター
- ニュージーランド被災支援募金の依頼
- 東北地方太平洋沖地震緊急支援募金の依頼

三 役

- 東京クラブ80周年 3月19日・20日 開催中止
- 京都パレスクラブ40周年記念例会の件 開催中止
- 西日本区大会決起集会・歓迎会に関して 4月5日 With You
- CATT 合同例会 4クラブ合同委員会 3月11日 2名出席
- キャピタルクラブ次期役員研修会 4月3日 メルパルク京都
- メタセコイヤフェスティバル 中止・花見例会 開催
- 災害時積立金20万円全額を義援金に充てる件、検討

<各事業委員会報告>

- Yサ・ユース
 - 3月第2例会にて ニュージーランド地震義援金 ¥19,402/東北地方太平洋沖地震緊急支援募金 ¥62,605
- 地域奉仕・環境
 - メタセコイヤフェスティバルの予算12万円を義援金とする件 検討
- ドライバー委員会
 - 4月第1例会は内容を変更し開催。メネット招待は変更なし。/4月第2例会で神崎総主事に震災のお話をお願いした。/5月第1例会CATT フラダンス中止・お酒なしに変更。
- 交流
 - 東京クラブ支援金10万円拠出。80周年申込金返金あり。ベゼルクラブより地震のお見舞いメールが届く。ベゼルクラブの西日本区大会参加人数12名となる。
 - ファンド 現在収益717,695円 あと82,305円
 - 広報 行事の中止に伴う記事の調整について。/震災関連の記事を6Pにて検討中。
 - EMC 長谷川さん・倉見さんの新入会員歓迎会 4月5日
 - 西日本区大会実行委員会
大会内容の検討に取りかかる。
(祭りごとや乾杯、お祝い事はナシで検討中)

<審議事項>

- 東京クラブお見舞い金(支援金)の件
交流委員会より10万円を支出する。承認
- トップスクラブ谷川様ご葬儀の献花
¥15,750 支出 承認

<その他>

- 次回三役会 2011年4月14日(木) 19時~
- 次回役員会 2011年4月26日(火) 19時~



聖句の解説

この世において弱く小さくされた者の生が守られるためには、主なる神は剣や槍を必要とはされない。むしろ私たち一人一人が自分自身の日常の中で、自分自身の生活を通して担ってゆくことこそが不可欠なのである。